

Dサブコネクタ SMTタイプ

XM3K-N/XM3L-N

表面実装に対応した

9極、25極Dサブコネクタ

- 表面実装タイプなので、基板裏面への部品実装が可能。
- 基板との位置決めボスにより的確な基板上への実装が可能。
- リフロー実装に対応。



RoHS適合

 4ページの「正しくお使いください」をご覧ください。

用語の説明

● SMT

SMTとは、Surface Mount Technologyの略。表面実装技術の意。

定格／性能

定格電流	3A
定格電圧	AC300V
接触抵抗	25mΩ以下(DC20mV、100mA以下にて)
絶縁抵抗	1,000MΩ以上(DC500Vにて)
耐電圧	AC1,000V 1min(リーク電流1mA以下にて)
挿抜耐久	200回
使用温度範囲	-55~+105℃(結露・氷結のないこと)

材質／処理

ハウジング	LCP(UL94 V-0)/黒色	
コンタクト	接触部	銅合金/金めっき
	端子部	銅合金/錫めっき
シェル	鋼/ニッケルめっき	
固定具	銅合金/ニッケルめっき	
ホールドダウン	亜鉛合金/錫めっき	

一覧表

プラグ

形状				
付属品	固定具なし・取付穴M3	固定具なし・取付穴#4-40 UNC	固定具あり・M3	固定具あり・#4-40 UNC
形式	形XM3K-□□12-02N	形XM3K-□□12-03N	形XM3K-□□12-12N	形XM3K-□□12-13N

ソケット

形状				
付属品	固定具なし・取付穴M3	固定具なし・取付穴#4-40 UNC	固定具あり・M3	固定具あり・#4-40 UNC
形式	形XM3L-□□12-02N	形XM3L-□□12-03N	形XM3L-□□12-12N	形XM3L-□□12-13N

XM3K-N/XM3L-N

形式構成

形XM3 - - N
 ① ② ③ ④ ⑤

- | | | | |
|-------------------------|------------------------|--------------------|---|
| ①タイプ
K：プラグ
L：ソケット | ②極数
09：9極
25：25極 | ③めっき仕様
1：金めっき | ⑤固定具の仕様
02：固定具なし
(取付穴M3)
03：固定具なし
(取付穴#4-40 UNC)
12：固定具あり
(固定具ねじM3)
13：固定具あり
(固定具ねじ#4-40 UNC) |
| | | ④端子形状
2：L形SMT端子 | |

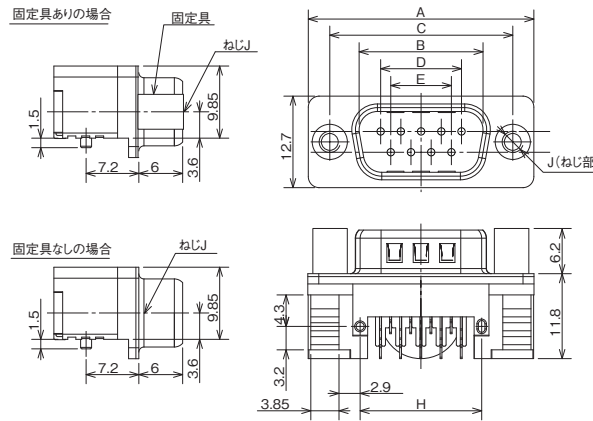
形XM3K-N Dサブコネクタ プラグ

外形寸法

CADデータ マークの商品は、2次元CAD図面・3次元CADモデルのデータをご用意しています。
 CADデータは、www.fa.omron.co.jpからダウンロードができます。

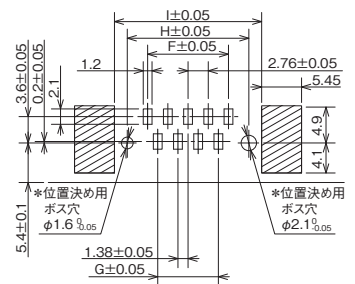
(単位：mm)

- 形XM3K- 12-02N
 (固定具なし・取付穴M3)
 形XM3K- 12-03N
 (固定具なし・取付穴#4-40 UNC)
 形XM3K- 12-12N
 (固定具あり・M3)
 形XM3K- 12-13N
 (固定具あり・#4-40 UNC)



CADデータ

プリント基板加工寸法



(公差±0.05)
 注. 基板のパターンピッチ公差は全体にわたって±0.05です。累積しないでください。
 *φ1.6、φ2.1は位置決め用ボス穴なので、この部分にはんだがのらないようメタルマスクを設計してください。

寸法表

形式	極数(N)	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	固定具
形XM3K-0912-02N	09	31.0	16.91	24.99	10.96	8.22	11.04	8.28	16.6	20.1	M3	なし
形XM3K-0912-03N											#4-40 UNC	なし
形XM3K-0912-12N											M3	あり
形XM3K-0912-13N											#4-40 UNC	あり
形XM3K-2512-02N	25	53.29	38.96	47.04	33.12	30.36	33.12	30.36	38.64	42.1	M3	なし
形XM3K-2512-03N											#4-40 UNC	なし
形XM3K-2512-12N											M3	あり
形XM3K-2512-13N											#4-40 UNC	あり

種類

(無印(受注生産機種)の納期についてはお取引商社にお問い合わせください。)

極数	付属品	固定具なし・取付穴M3	固定具なし・取付穴#4-40 UNC	固定具あり・M3	固定具あり・#4-40 UNC	最小梱包単位(個)*
9		形XM3K-0912-02N	形XM3K-0912-03N	形XM3K-0912-12N	形XM3K-0912-13N	160
25		形XM3K-2512-02N	形XM3K-2512-03N	形XM3K-2512-12N	形XM3K-2512-13N	160

* 梱包形態はリールになります。

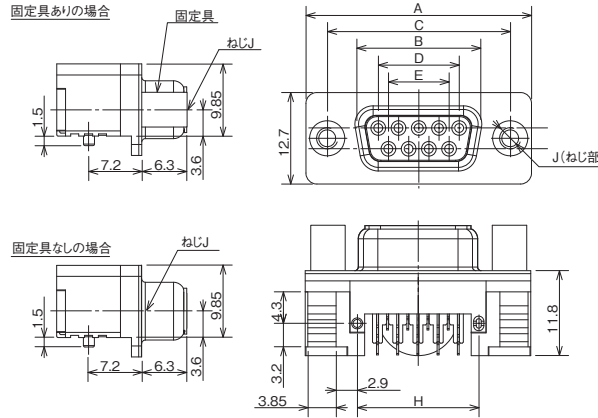
形XM3L-N Dサブコネクタ ソケット

外形寸法

CADデータ マークの商品は、2次元CAD図面・3次元CADモデルのデータをご用意しています。
CADデータは、www.fa.omron.co.jpからダウンロードができます。

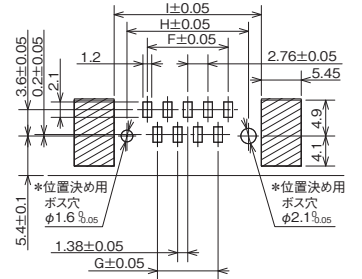
(単位：mm)

- 形XM3L-□□12-02N
(固定具なし・取付穴M3)
- 形XM3L-□□12-03N
(固定具なし・取付穴#4-40 UNC)
- 形XM3L-□□12-12N
(固定具あり・M3)
- 形XM3L-□□12-13N
(固定具あり・#4-40 UNC)



CADデータ

プリント基板加工寸法



注. 基板のパターンピッチ公差は全体にわたって ± 0.05 です。累積しないでください。
* $\phi 1.6$ 、 $\phi 2.1$ は位置決め用ボス穴なので、この部分にはんだがのらないようメタルマスクを設計してください。

寸法表

形式	極数 (N)	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	固定具
形XM3L-0912-02N	09	31.0	16.33	24.99	10.96	8.22	11.04	8.28	16.60	20.1	M3	なし
形XM3L-0912-03N											#4-40 UNC	なし
形XM3L-0912-12N											M3	あり
形XM3L-0912-13N											#4-40 UNC	あり
形XM3L-2512-02N	25	53.29	38.38	47.04	33.12	30.38	33.12	30.36	38.64	42.1	M3	なし
形XM3L-2512-03N											#4-40 UNC	なし
形XM3L-2512-12N											M3	あり
形XM3L-2512-13N											#4-40 UNC	あり

種類

(無印 (受注生産機種) の納期についてはお取引商社にお問い合わせください。)

極数	付属品	固定具なし・取付穴M3	固定具なし・取付穴#4-40 UNC	固定具あり・M3	固定具あり・#4-40 UNC	最小梱包単位 (個) *
9		形XM3L-0912-02N	形XM3L-0912-03N	形XM3L-0912-12N	形XM3L-0912-13N	160
25		形XM3L-2512-02N	形XM3L-2512-03N	形XM3L-2512-12N	形XM3L-2512-13N	160

* 梱包形態はリールになります。

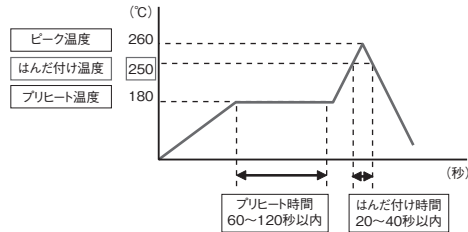
正しくお使いください

使用上の注意

●はんだ付け条件について

・参考リフロー条件

最大温度 260℃
時間 20～40秒以内



ただし、はんだの種類、メーカ、量や基板サイズ、他の実装部材などの条件により変わる場合がありますので、実装状態をご確認の上、ご使用ください。

●クリームはんだ印刷時のメタルマスク厚について

クリームはんだ印刷時のメタルマスク厚は0.15～0.18mmを推奨いたします。

ただし、はんだの種類、メーカ、量や基板サイズ、他の実装部材などの条件により変わる場合がありますので、実装状態をご確認の上、ご使用ください。

●端子変形について

過度な負荷が端子に加わると変形を起こし、実装時にはんだ付け性が低下しますので、製品の落下や乱雑な取り扱いをさけてください。また、基板への実装していない状態でのコネクタの挿抜は行わないでください。端子変形の原因となります。

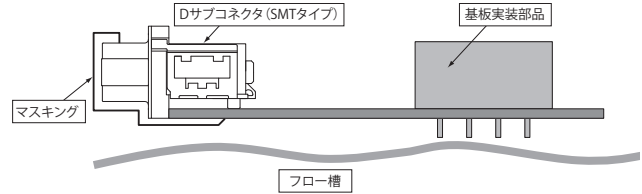
●リフロー後、自動はんだ槽によりはんだづけを行う場合

フラックス上がりを防止するため基板の位置決めボス穴をテープでマスキングしてから自動はんだを行ってください。コネクタは基板の端面に実装する為、図の様にフロー槽のはんだ面に触れます。その為、フロー槽を使用する場合は、耐熱、フラックス上がり対策が必要です。

●固定具の取付について

形XM3Kおよび形XM3Lコネクタに固定具2・3(形XM2Z、形XM4Z)は取付できません。

また、コネクタのかん合部にフラックスやはんだの侵入を防ぐため、テープでかん合部にマスキングをしてから自動はんだを行ってください。マスキングテープに関しては、お客様にて適切なマスキングテープをご使用ください。



●操作時の注意事項

- ・コネクタのかん合作業は、プラグとソケットのかん合接触部に極端なズレ、傾きがないことを確認の上、かん合してください。コネクタのかん合は確実に奥まで行ってください。奥までかん合出来ていない状態で使用すると接触信頼性を損なう可能性があります。
- ・コネクタの挿入・抜去の際に、過度の負荷を与えないでください。コネクタが破損し、接触不良の原因となります。かん合はプラグ、ソケット共にできる限りこじらずに行ってください。端子およびハウジングの変形、ハウジング割れなどの恐れがあります。
- ・コネクタかん合接触部には、ピンセットの先端などの異物を差し込まないでください。めっき剥離、端子変形の原因となります。
- ・コネクタを逆向きにかん合しないでください。コネクタが破損します。

●基板実装時の注意事項

基板の反り量にご留意ください。反り量が大きい場合、はんだ付け不良の原因となる恐れがあります。

●保管について

- (1)保管場所は防塵・防湿を考慮してください。
- (2)アンモニアガス・硫化ガスなどのガス発生源の近くには保管しないでください。

●本誌に記載の商品の価格は、お取引先にお問い合わせください。

●ご注文の際には下記URLに掲載の「ご承諾事項」を必ずお読みください。

適合用途の条件、保証内容などご注文に際してのご承諾事項をご説明しております。

www.omron.co.jp/ecb/support/order

オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

●製品に関するお問い合わせ先

お客様相談室

フリー
通話 **0120-919-066**

携帯電話・PHS・IP電話などではご利用いただけませんので、下記の電話番号へおかけください。

電話 **055-982-5015** (通話料がかかります)

■営業時間：8:00～21:00 ■営業日：365日

●FAXやWebページでもお問い合わせいただけます。

FAX **055-982-5051** / www.fa.omron.co.jp

●その他のお問い合わせ

納期・価格・サンプル・仕様書は貴社のお取引先、または貴社担当オムロン販売員にご相談ください。
オムロン制御機器販売店やオムロン販売拠点は、Webページでご案内しています。

オムロン制御機器の最新情報をご覧ください。

www.fa.omron.co.jp

緊急時のご購入にもご利用ください。

オムロン商品のご用命は